

## 令和4年度博物館本館展示計画

展示会名	備考
開館30周年記念 収蔵品展 「いまだけ ここだけ くびったけ 推しのお宝大公開!？」 開催期間：前期4月2日(土)～5月22日(日) 後期5月28日(土)～7月3日(日)	島田市博物館が令和4年5月に開館30周年を迎えることを記念して、博物館本館・分館の収蔵品の中から絵画・版画、書、工芸品、武具などのジャンルに分けて、上村松園《春苑》、松尾芭蕉《田植の連句》、志都呂焼《箆瓢形水指》などのスタッフが選んだ「博物館の逸品」を紹介しします。
開館30周年記念 第88回企画展 「豪華絢爛 嶋田の大祭 一継承される 威厳と伝統」 開催期間：7月16日(土)～9月4日(日)	島田大祭は、3年に一度開催され、日本三大奇祭に数えられる祭りです。この島田大祭は大奴が美しい帯を木太刀にぶら下げてゆっくり進んでいくことから「帯まつり」とも言われています。島田大祭の歴史や衣装や道具、祭りの様子を紹介しします。
開館30周年記念 第89回企画展 「日和ってる奴らは渡れない! カワゴシチャレンジャーズ」 開催期間：9月17日(土)～12月18日(日) *期間中、展示替あり	江戸時代、東海道の難所である大井川では、架橋や渡船は禁止されており、人足が人や荷物を担いで渡しました。人々は命がけで大井川の急流を越えました。川越を描いた浮世絵や、川越しにまつわるトラブルなどを記した古文書などを展示し、川越しのにぎわいや困難を紹介しします。
*12月26日(月)～令和5年1月3日(火) : 館内くん蒸作業・年末年始 休館	
開館30周年記念 第90回企画展 「たゆたう刃文 きらめく沸」 開催期間：1月14日(土)～3月19日(日)	島田鍛冶の刀剣は、明るく冴えた地鉄に、沸ついた躍動的な刃文が特徴の「相州伝」という作風で作られています。本展では、力強くたくましい鎌倉時代の気風の中で生まれ、全国に波及した相州伝の刀剣を紹介しします。武士の魂とも言われる日本刀の世界をお楽しみください。
企画展に係る催し物 ・学芸員によるギャラリートーク ※その他、企画展ごとに講座やワークショップ等の関連イベントを立案予定  そのほかの催し物 ・博物館講座 ・無料開放日体験学習(こどもの日、県民の日、文化財ウィーク協賛、富士山の日) ・夏休み体験学習 ・しまはくワークショップ(わくわくアトリエ、ちょっと昔のおもしろ体験) ・機織り体験 ・おもちゃ病院	

令和4年度博物館分館展示計画

展示会名	備考
<p>(記念館)            収蔵品展「海野光弘 木に触れるー版木と作品」            開催期間：4月2日(土)～6月26日(日)</p>	<p>構図の中に「大きな木」が描かれた作品を揃えました。長年使用していた朴木の実物版木をはじめ、装丁を手掛けた小川国夫著『静かな林』など、「木」にまつわる展示です。海野光弘の柔らかな木版画の森を散策してください。</p>
<p>(日本家屋)            海野光弘 作品展示            開催期間：4月2日(土)～6月26日(日)</p>	<p>海野光弘の作品を展示</p>
<p>(記念館)            収蔵品展「海野光弘 天と地の間に一笠のある風景」            開催期間：7月2日(土)～9月25日(日)</p>	<p>広大な風景の中に「働く人」を描きこんだ作品の中に、とりわけ多く登場した「笠」。農耕の様子と共に、降り注ぐ日差しや土の匂いを感じさせる「笠」の展示です。海野光弘本人収集の各地の笠も展示します。</p>
<p>(日本家屋)            海野光弘 作品展示            開催期間：7月2日(土)～9月25日(日)</p>	<p>海野光弘作品展示</p>
<p>(記念館)            収蔵品展「海野光弘 Who are you? 海野san!」            開催期間：10月1日(土)～12月11日(日)</p>	<p>版画集「かえる」他1952～1970年までの初期作品を中心にした展示です。プロデビュー前の版画や手帳、日記など、人の心をとらえて離さない海野光弘版画の土台をさぐります。冷静な観察眼+空想力+ユーモアの版画家。あなたはだあれ？</p>
<p>(日本家屋)            海野光弘作品展示            開催期間：10月1日(土)～12月11日(日)</p>	<p>海野光弘作品展示</p>
<p>*12月26日(月)～令和5年1月3日(火)：館内くん蒸作業・年末年始 休館</p>	
<p>(記念館)            収蔵品展「海野光弘 遊び心 ころころ」            開催期間：10月1日(土)～12月11日(日)</p>	<p>「あれ?」、「こんなところに!」丁寧で生真面目そうな木版画の中に、ユーモラスな表現化見え隠れ。双六をデザインした染色風呂敷作品の他、モチーフや構図に見る海野光弘の「遊び心」や「工夫」を次々見つけてください。</p>
<p>(日本家屋)            海野光弘作品展示            開催期間：11月28日(土)～令和4年1月下旬</p>	<p>海野光弘作品展示</p>